



2019年3月期 第2四半期決算説明会

2018年11月7日

JASDAQ: 6467

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION

<http://www.nichidai.jp/>

ネットシェイプ事業

◆金型◆

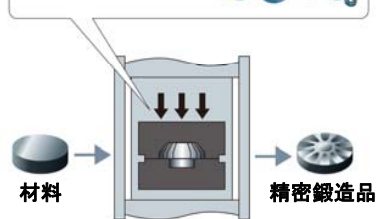
・金型生産、開発から部品製造までのトータルエンジニアリングを提案・提供。

◆精密鍛造品◆

・金型技術を活かした付加価値の高い部品の提供。

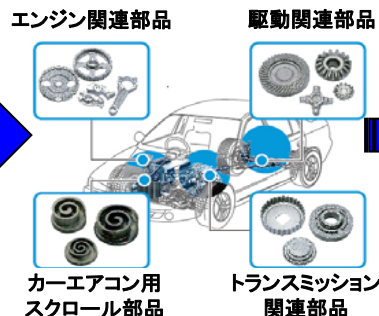
ネットシェイプ用の精密鍛造金型を設計・製造

切削・加熱することなく一発で複雑な形状に加工



部品メーカー(顧客)が精密鍛造金型を使って自動車用部品を生産

(一部当社でも生産)



主に自動車産業

【金型】

・国内の全自動車メーカー系列企業。
・海外の自動車部品メーカーとの取引も増加。

【精密鍛造品】

・自動車部品メーカー
(主製品はスクロール鍛造品)

アッセンブリ事業

・ターボチャージャー部品の組立て。主力はVGターボチャージャー部品。

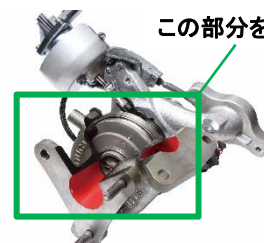
・国内およびタイ工場で組立て、顧客企業の現地調達ニーズに対応。



VGターボチャージャー部品

納入先メーカーでターボチャージャーの一部に組み込まれる

この部分を組立て



VGターボチャージャー

自動車産業

全世界の自動車メーカー

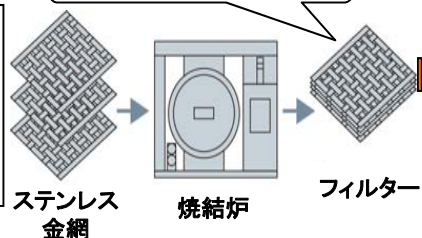
フィルタ事業

・複数のステンレス金網を一体構造化した積層焼結フィルターの生産。

・フィルターの洗浄・再生サービス。

独自の「拡散接合」技術を使ってフィルターを製造

微細で均一なる孔を実現



顧客メーカーの用途に応じて各種フィルター形状に加工



各種メーカー

石油、ガス、化学、繊維、食品、航空宇宙産業 など

ネットシェイプ事業

単独

ニチダイ (ND)

宇治田原工場



スクロール鍛造品



精密鍛造金型

- 精密鍛造金型の生産拠点。
- 約30名の開発人員を持つ。
- 鍛造プレスを保有。鍛造品の生産も行う。

アッセンブリ事業

京田辺工場



VGターボ
チャージャー部品



WGターボ
チャージャー部品

- 国内におけるターボチャージャー部品の生産拠点。
- 平成27年に宇治田原工場より京田辺工場に移転。

フィルタ事業

ニチダイフィルタ (NFC)

宇治田原工場



積層焼結金網
フィルター

- 国内の開発・生産拠点。
- 焼結炉を5基保有。

海外拠点

ニチダイ アジア (NDA)

◆タイに立地する
金型販売拠点。

ニチダイ USA (NUC)

◆米国オハイオ州に
ある金型販売拠点。

ニチダイタイランド (NDT)

◆タイ・バンコク近郊にある海外子会社。ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業双方におけるアジアの戦略拠点。

ネットシェイプ事業

- ・エアコン用スクロール
コンプレッサー部品の生産。
- ・精密鍛造金型の生産

アッセンブリ事業

- ・ターボチャージャー部品の
製造販売
(海外ユーザー向け)

タイ・シンタート・メッシュ (TSM)



◆タイ北部・チェンマイ近郊に
立地するフィルターの生産拠点。
石油掘削用フィルターが主製品。
焼結炉を5基保有。

I .19/3期上半期実績

I .19/3期上半期実績 — P/L: 売上・利益の状況 —

- 大幅な増収増益となり、計画を超える業績となる。
- 2018年10月17日に、2Q及び通期の上方修正の発表。
- 上半期過去最高の連結売上高を計上。

単位: 百万円

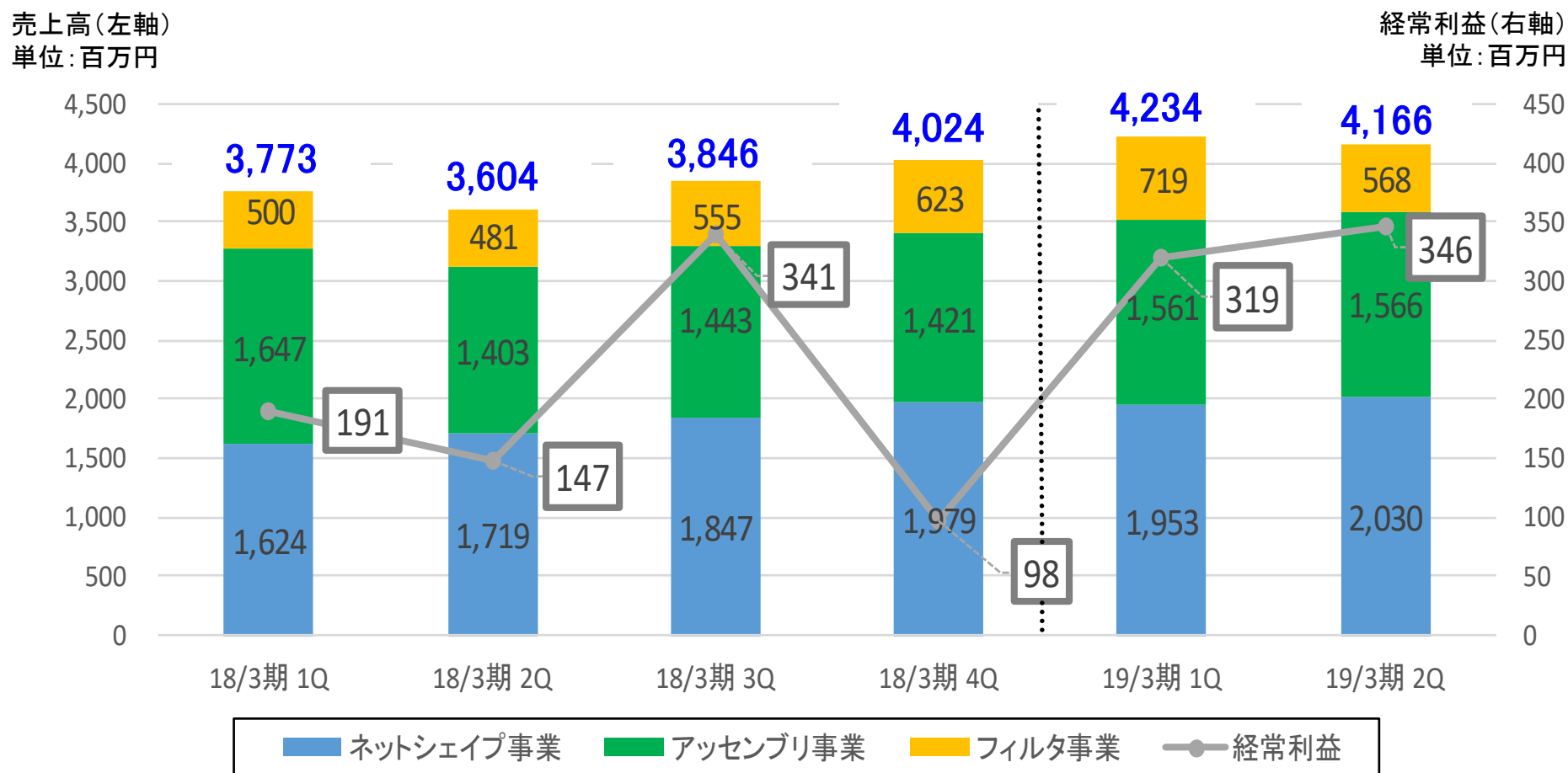
	18/3 上半期実績 17/4-17/9	19/3 上半期計画 18/4-18/9	19/3 上半期実績 18/4-18/9	伸び率 (前年同期比)
売上高	7,378	7,880	8,400	13.9%
売上総利益	1,428	1,530	1,783	24.9%
販売管理費	1,101	1,090	1,130	2.6%
営業利益	326	440	652	100.0%
営業外損益	△12	10	△14	—
経常利益	338	430	666	96.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	216	280	440	103.4%

* 百万円未満切り捨て

為替レート	18/3 上半期実績	19/3 上半期計画	19/3 上半期実績
米ドル	112.75円	110円	109.17円
タイバーツ	3.25円	3.4円	3.42円

I .19/3期上半期実績 — 四半期別業績推移 —

- 全事業とも、高水準の売上高を維持。それに伴い、経常利益についても高水準となる。
- ネットシェイプ事業及びアッセンブリ事業に関しては、1Q、2Qほぼ同水準の売上高となる。
- フィルタ事業の1Qの売上高については、特需が影響。



I .19/3期上半期実績 — 事業別売上高の状況 —

単位:百万円

	18/3 上半期実績 17/4-17/9	19/3 上半期実績 18/4-18/9	伸び率 (前年同期比)
ネットシェイプ	3,344	3,983	19.1%
アッセンブリ	3,051	3,127	2.5%
フィルタ	982	1,288	31.2%
連結計	7,378	8,400	13.9%

ネットシェイプ事業

➤金型部門、精密鍛造品部門
ともに高水準で推移。

アッセンブリ事業

➤VGターボチャージャー
部品及びWGターボチャ
ージャー部品ともに同水準の
売上高で推移。

フィルタ事業

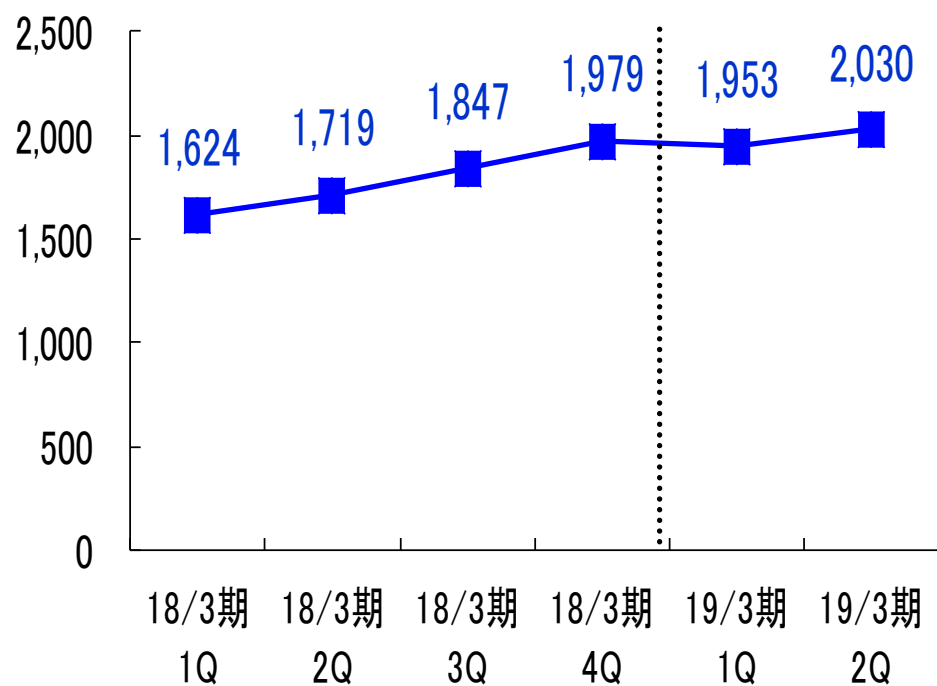
➤1Qに特需があったため、
大幅増加となる。

* 百万円未満切り捨て。

- ▶ 金型部門: 主力ユーザー向けの売上高が堅調に推移。
- ▶ 精密鍛造品部門: 国内外の拠点における、スクロール鍛造品が好調。

ネットシェイプ事業売上高推移

単位: 百万円



* 百万円未満切り捨て。

国内外別売上高推移

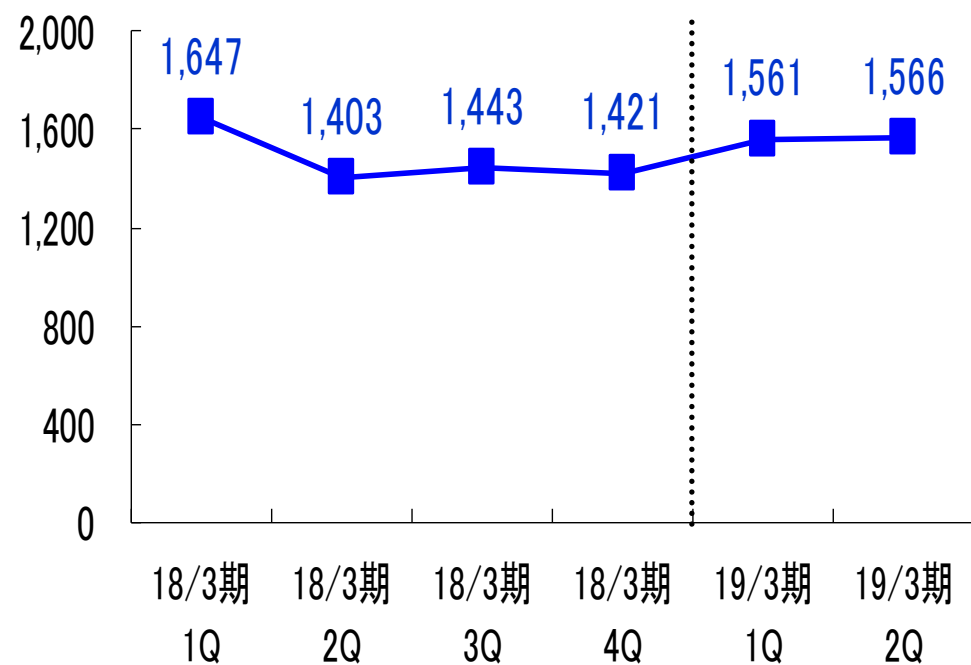
単位: 百万円

	17/9 実績	18/9 実績	伸び率 (前年同期比)
国内	2,395	2,841	18.6%
海外	949	1,142	20.4%
総合計	3,344	3,983	19.1%

- VGターボチャージャー部品の新機種の生産が開始。
- 機種構成に変更はあるものの、VGターボチャージャー部品及びWGターボチャージャー部品ともに、前年とほぼ同水準の売上高で推移。

アッセンブリ事業売上高推移

単位：百万円



* 百万円未満切り捨て。

国内外別売上高推移

単位：百万円

	17/9 実績	18/9 実績	伸び率 (前年同期比)
国内	1,306	1,518	16.2%
海外	1,745	1,609	△7.8%
総合計	3,051	3,127	2.5%

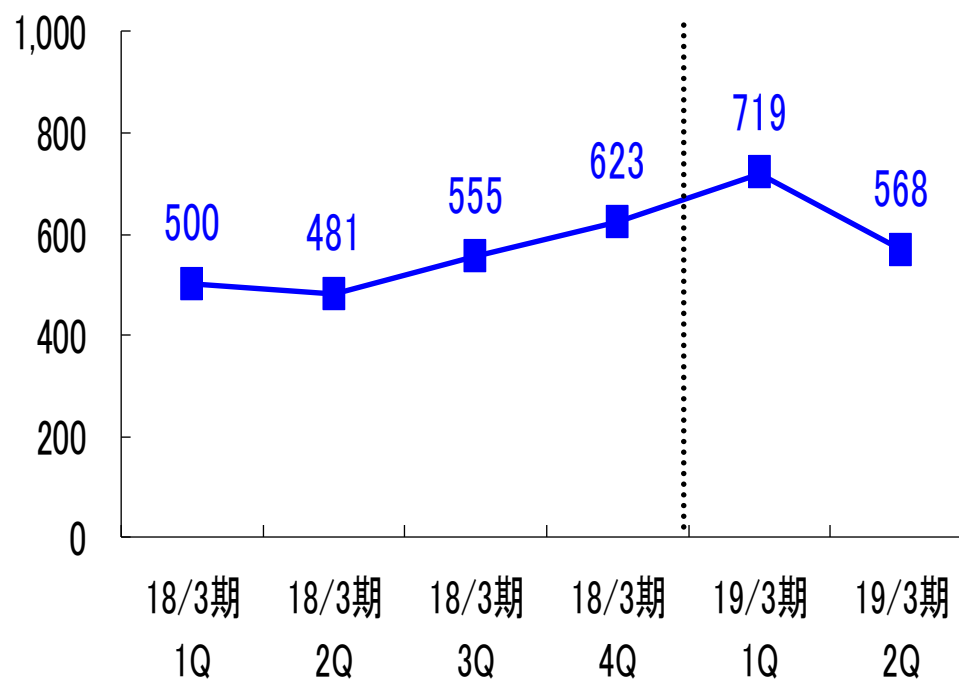
* 百万円未満切り捨て。

I .19/3期上半期実績 — フィルタ事業概況 —

- 1Qに電力産業向けの特需があり、売上高が急増。
- 2Qに関しては、特需はないもののヘルスケア製品向けなどが増加。

フィルタ事業売上高推移

単位:百万円



* 百万円未満切り捨て。

国内外別売上高推移

単位:百万円

	17/9 実績	18/9 実績	伸び率 (前年同期比)
国内	702	1,067	51.8%
海外	279	221	△20.8%
総合計	982	1,288	31.2%

* 百万円未満切り捨て。

➤ 全事業とも、増収増益となる。

単位：百万円

	17/9			18/9		
	売上高	経常利益	利益率	売上高	経常利益	利益率
ネットシェイプ	3,344	96	2.9%	3,983	388	9.8%
アッセンブリ	3,051	164	5.4%	3,127	165	5.3%
フィルタ	982	78	8.0%	1,288	111	8.7%
連結計	7,378	338	4.6%	8,400	666	7.9%

ネットシェイプ事業

➤ 金型部門、精密鍛造品部門双方の売上高増による。

アッセンブリ事業

➤ 前年と同水準で推移。

フィルタ事業

➤ 増収効果による利益増。

* 百万円未満切り捨て。

単位:百万円

	17/9 実績	比率	18/9 実績	比率
売上高	7,378	100.0%	8,400	100.0%
材料費	2,759	37.4%	2,941	35.0%
製品仕入	310	4.2%	593	7.1%
外注加工費	717	9.7%	804	9.6%
補助材料費	220	3.0%	237	2.8%
人件費	1,272	17.2%	1,340	16.0%
減価償却費	362	4.9%	363	4.3%
在庫増減	50	0.7%	31	0.4%
その他	357	4.8%	368	4.4%
売上原価	5,949	80.6%	6,617	78.8%
売上総利益	1,428	19.4%	1,783	21.2%

材料費
ネットシェイプ事業の
売上高構成比が高まった
影響。

* 百万円未満切り捨て。

単位：百万円

	17/9 実績	比率	18/9 実績	比率
売上高	7,378	100.0%	8,400	100.0%
荷造・運賃	81	1.1%	92	1.1%
旅費交通費	57	0.8%	65	0.8%
人件費	531	7.2%	558	6.6%
減価償却費	64	0.9%	64	0.8%
賃借料	30	0.4%	29	0.4%
その他	336	4.6%	320	3.8%
販売・管理費	1,101	14.9%	1,130	13.5%

* 百万円未満切り捨て。

単位:百万円

	17/9 実績	18/3 実績	18/9 実績	増減
現金預金	2,764	2,774	2,827	52
受取手形	595	581	514	△66
売掛金	3,237	3,456	3,863	407
たな卸資産	2,156	2,084	2,140	55
その他	47	72	135	63
貸倒引当金	△1	△1	△1	0
流動資産計	8,799	8,967	9,480	512
有形固定資産	6,759	6,725	6,567	△157
無形固定資産	151	139	207	68
投資その他の資産	297	318	362	43
固定資産計	7,208	7,183	7,137	△46
資産合計	16,008	16,151	16,617	466

* 百万円未満切り捨て。

* 増減は、18/3実績と18/9実績との差

I .19/3期上半期実績 — B/S:負債・純資産の状況 —

単位:百万円

	17/9 実績	18/3 実績	18/9 実績	増減
買掛金	1,593	1,586	1,766	180
短期借入金	1,171	1,527	1,402	△125
未払法人税等	127	160	222	61
賞与引当金	282	149	320	171
その他	1,071	929	749	△180
流動負債計	4,246	4,353	4,461	107
長期借入金	851	497	604	106
その他	117	71	65	△5
固定負債計	968	569	669	100
負債計	5,215	4,922	5,130	208
資本金	1,429	1,429	1,429	0
資本剰余金	1,192	1,192	1,192	0
利益剰余金	7,051	7,285	7,635	350
非支配株主持分	979	1,055	1,063	7
その他	138	265	166	△99
純資産計	10,792	11,228	11,487	258
負債・純資産合計	16,008	16,151	16,617	466

* 百万円未満切り捨て。

* 増減は、18/3実績と18/9実績との差

単位:百万円

	17/9	18/9	増減
営業活動によるCF	917	798	△118
投資活動によるCF	△311	△431	△119
財務活動によるCF	△441	△261	180
現金及び現金同等物増減額	177	52	△125
現金及び現金同等物の期首残高	2,478	2,665	187
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,655	2,718	62
FCF	605	366	△238

営業活動によるCF
 売上債権の増減額
 (△は増加)
 17/9 205百万円
 18/9 △377百万円

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ. 19/3期通期見込

Ⅱ.19/3期通期見込 — P/L:売上・利益の状況 —

- 10月17日に通期業績予想についても修正を行う。
- 過去最高の160億円台の連結売上高を照準とするとともに増収増益を見込む。

単位:百万円

	18/3 通期実績 17/4-18/3	19/3 当初計画 18/4-19/3 (18年5月発表)	19/3 通期予想 18/4-19/3 (18年10月発表)	伸び率 (前年同期比)
売上高	15,248	15,700	16,220	6.4%
売上総利益	2,947	3,140	3,391	15.0%
販売管理費	2,192	2,180	2,218	5.7%
営業利益	755	960	1,173	55.3%
営業外損益	△23	10	△14	—
経常利益	778	950	1,187	52.5%
親会社株主に 帰属する当期純利益	522	630	790	51.2%

* 百万円未満切り捨て。

為替レート	18/3 実績	19/3 計画	19/3 予想
米ドル	112.39円	110円	110円
タイバーツ	3.31円	3.4円	3.4円

単位:百万円

	18/3 通期実績 17/4-18/3	19/3 当初計画 18/4-19/3 (18年5月発表)	19/3 通期予想 18/4-19/3 (18年10月発表)	伸び率 (前年同期比)
ネットシェイプ	7,171	7,400	7,660	6.8%
アッセンブリ	5,915	5,900	6,130	3.6%
フィルタ	2,161	2,400	2,430	12.4%
連結計	15,248	15,700	16,220	6.4%

ネットシェイプ事業

- 上半期に引き続き金型部門の主力ユーザーが堅調に推移することを見込む。

アッセンブリ事業

- 上半期生産が開始された新機種の上売高が牽引する見込み。

フィルタ事業

- 下半期についても、上半期と同様の水準で推移する見込み。

* 百万円未満切り捨て。

単位：百万円

	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画
設備投資額	1,605	1,290	1,313	774	966	434	1,130
減価償却費	602	764	879	970	793	860	880

* 百万円未満切り捨て。

	第2四半期	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
15年3月期	8.00	12.00	20.00
16年3月期	10.00	10.00	20.00
17年3月期	10.00	10.00	20.00
18年3月期	8.00	10.00 (普通配当8.00) (特別配当2.00)	18.00 (普通配当16.00) (特別配当2.00)
19年3月期	10.00	10.00(予想)	20.00(予想)

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：経営企画室／紺野

Tel : 0774-62-3485

Fax : 0774-65-2301

E-mail : konno@nichidai.co.jp

今期開始した中期経営戦略の内容

基本戦略

挑戦1 既存事業強靱化への挑戦

他社の追随を許さない技術力の構築

- ニッチトップへの取組み
- シナジーを活用した独自技術の進化と構築

さらなるQDCの改善

- 各種KPIの達成
- 原価低減の着実な取組み

挑戦2 次世代への挑戦

海外事業のさらなる進化

- 海外比率拡大
- さらなる海外拠点の強化

新規事業の立ち上げ

- 次世代自動車への対応
- 社内シーズの活用

人事・制度戦略

挑戦3 働きがいのある職場への挑戦

自己実現を果たせる環境

- 挑戦を歓迎する仕組み
- 成長を描ける仕組み

働きやすさの充実

- 働き方改革
- コミュニケーション改革